

会議録

会議の名称	平成26年度清須市保健福祉策定委員会（第2回高齢者部会）
開催日時	平成26年10月31日（金） 午後1時30分から
開催場所	清須市役所清洲庁舎2階202会議室
議題	1 開会 2 あいさつ 3 議題 （1）アンケート調査結果報告書（案）について （2）事業実績等について （3）清須市高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画の構成について 4 その他 5 閉会
会議資料	会議次第 【資料1】高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画アンケート調査結果報告書（案） 【資料1-1】高齢者調査結果報告書概要 【資料2】清須市の高齢者福祉施策の実績 【資料3】清須市高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画構成（案） 【資料4】施策体系図（案） 【資料5】地域包括ケアシステム構想イメージ図（案） 【資料6】認知症ケアパス（案）
公開・非公開の別 （非公開の場合はその理由）	公開
傍聴人の数 （公開した場合）	4名
出席委員	小川委員、入山委員、岩田委員、村瀬委員、山内委員、加藤（洋）委員、筒井委員、島野委員、加藤（高）委員、山口委員
欠席委員	丹羽委員
出席者（市） （清須保健所）	濱島健康福祉部長 〔清須保健所総務企画部〕 平位次長
事務局	〔健康福祉部 高齢福祉課〕 河村課長、加藤主幹、榎本副主幹、古川副主幹、木全副主幹 〔健康福祉部 健康推進課〕 武居課長補佐 〔地域包括支援センター〕 柴垣主任主査 〔計画策定支援業務委託業者〕 アシスト(株) 横尾研究員
会議録署名委員	入山委員、岩田委員
会議の経過	○事務局 定刻になりましたので、只今から、清須市保健福祉計画策定委員会の第2回高齢者部会を開会させていただきます。私は、本日司会を務めさせていただきます高齢福祉課長の河村でございます。よろしくお願ひ致します

す。本市では「附属機関等の会議の公開に関する要綱」を定めており、本委員会の会議及び会議録は公開となりますので、お願いいたします。

本日の傍聴者は3名（※1）です。また、丹羽委員が欠席されておりますことをご報告いたします。

初めに、小川部会長よりご挨拶申し上げます。

○部会長

《あいさつ》

○事務局

ありがとうございました。

それでは小川部会長、議事進行をお願いいたします。

○部会長

それでは、事前に配布がありました資料が4つと新たにいただいたものがございます。お確かめください。資料の番号が打たれておりますので、資料の番号順に従って会議を進めていきたいと思っております。

議題に入る前に会議録の署名を入山委員、岩田委員によろしく願います。

議題に入ります。まず、議題1のアンケート調査結果報告書（案）について事務局の方から説明をお願いします。

○事務局

《説明》

○部会長

ありがとうございました。事前に報告書案を読ませていただきましたが、清須市の特色という形で説明していただきたいと考えていたところ、概要の資料で上手く説明をいただきました。他の市町との比較ではなく、清須市の特徴ということで考えていただきたいと思っております。このアンケートから求められたものが元になって計画が立てられていくと思っております。数値はアンケート結果ですので修正は不可能ですが、文章や体裁など、抜粋の概要書と大元の報告書案での質問等がございましたらこの場で頂戴いたします。

○委員

概要書で「外出時の手助けを希望、それにマッチしたボランティア活動が必要」とありますが、現在清須市ではあまり展開されていないと思っております。これから市として事業展開を考えているのでしょうか。

○部会長

ただ今のご質問は概要書の3ページに記載があります。

このアンケート結果を受けて市としてはどのように考えているのかということだと思います。

○事務局

今のご質問につきまして、現在市内でそのようなサービスをやっていただけのボランティア、NPOはございません。ただこの3年間のうちで国が示している新しい地域支援事業という分野の中、生活支援の充実・強化ということで生活支援員を設置し、ボランティアや団体などを育成ということが求められてきます。したがって、来年度から順次生活支援に関する事業を展開していきたいと考えています。

○委員

ゴミを出すことも介護保険の中でやっているということをお聞きしますが、地域やボランティアが担うなら介護保険で2,000円も3,000円も使わなくてもできると思っております。そういうことも兼ねてできるボランティアの育成や仕組みがあるといいなと常々思っています。

○事務局

地区によっては、社会福祉協議会が取り組んでいるブロック社協の仕組みを利用したりしながら、すでに実施しているところもあると聞いています。

○委員

そういったものが全市的に浸透すれば、介護保険の無駄遣いにならないと思います。

○部会長

それでは報告書の体裁についてですが、いかがでしょうか。

報告書の中の9ページ、「暮らしの状況」ですが、調査は6月で年金は下がる、物価は上がるというような中ゆとりがあるようには感じません。市内地域の比較だけでなく、他の地域との比較があるといいのではないのでしょうか。

○事務局

この設問自体は厚労省から各市町に示された設問ですので比較することはできます。しかし、現時点において厚労省が全部まとめているわけではないので、比較したい市町村がホームページに公表されていたら比較することは可能です。

○部会長

アンケートでは介護保険料をできる限り上げてほしくないという声がありますので、ご検討いただきたいと思います。もう一つは厚労省の規定の設問にあるのか存じませんが、地域だけでなく年齢や世帯別の比較や1人暮らし、2人暮らし、子どもと同居してるかどうかによっても違いがないのでしょうか。

○事務局

家族構成は最初のアンケートで聞かせていただいているので、集計的には出しております。このところでは特に触れておりません。

○部会長

そういったデータの抽出も可能であるということですね。例えば大元の報告書12ページで「世帯構成ごとの割合」で、データが出ています。

○事務局

ここは世帯ごとにクロス集計しております。

○部会長

わかりました。暮らしの状況では世帯も関わってくるもので聞かせていただきました。その他ありませんか。

それでは本報告書案についてはお認めいただいたということでよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

本案を決定原稿として取り扱いをしていきますのでお願いします。

それでは議題の2番、事業実績等について説明をお願いします。

○事務局

《説明》

○部会長

ご意見がありましたら頂戴したいと思います。それから第6期の保険料の推計ということなのですが、これも今説明がありましたように国のワークシートを使用して事務局の方で計算をし、その後この策定委員会で意見をしていくという進み方をさせていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。それでは、事業実績はよろしかったのでしょうか。

(異議なしの声)

ご意見がなければ、議題の2事業実績についてはご承認いただいたとして次へ移らせていただきます。

それでは議題3清須市高齢者福祉計画と第6期介護保険事業計画の構成についてでございます。事務局お願いします。

○事務局

《説明》

○部会長

ありがとうございました。国の方針というか第6期というよりも今までに積み上がってきた計画の上に計画を立てるということで全く新しいものはできないと思いますが、清須市の特色は資料の4に示されております。市重点事業としての「在宅医療」、「認知症施策の推進」、「介護予防施策の推進」で進んでいくと提案がございました。色々とそれぞれの立場でこの3年間の計画を見ていただきまして、如何なものかここでまたご意見を頂戴したいと思っております。

それからもう一つは大きく推進していかなければならない地域包括ケアシステムです。これについては、参考資料があったと思っております。

○事務局

前回の会議の中で委員から地域包括ケアシステムについて見識を深めるための参考資料として愛知県の「地域包括ケアシステムを構築するための提言」という資料を配布してはどうかという意見がありました。本日の資料ではありませんが配布済みです。この中に様々なモデルが示されており、それらの検討も含めて、清須市のモデルという形で提案させていただいております。

○部会長

ありがとうございます。特にならなければ、理解していただいたということでまとめに入らせていただきます。清須市高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画の構成について皆さんご承認いただけたというふうにとらせていただきますが、皆さんいいでしょうか。

(異議なしの声)

ありがとうございます。ご承認いただきました。

それでは次回の会議も計画されております。この日程につきましてはまた事務局からお知らせします。最後になりました、オブザーバーである清須保健所さん、お願いします。

○清須保健所

いろいろアンケート調査もされて今までのサービスの実績なども報告いただき、現行の計画を踏襲していくという方針かと思っております。本日構成案を見せてもらって新たに出てくるのは地域包括ケアシステムを今後どうすすめていくという理解でよろしかったでしょうか。保健所は現在、北名古屋市さんの在宅医療・介護連携に関するモデル事業について協働体制にあります。そこで出た課題につきましては保健所の会議においてお伝えしたいと思っております。今この地域包括ケアシステムで認知症モデルをすすめているのが、たしか半田市さんだと思いますので、そちらからも情報をいただくとよいかと思っております。

○部会長

ありがとうございます。これからはいろいろご指導お願いします。

いつも新聞を見ていて特養のことや自己負担のことがまた国から出てきました。折角ここで計画を立ててもどこでひっくり返されるのか心配です。もう一つの心配は要支援の方の受け皿などもどうなっていくのかということもあります。その他で事務局から何かありますか。

	<p>○事務局 次回第3回は12月下旬を予定しております。その中では1月に実施予定のパブリックコメントに公表いたします計画書案をお示しさせていただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>○部会長 それでは清須市保健福祉計画策定委員会の高齢者部会を終了いたします。ご苦労さまでした。 (終了：15時10分)</p> <p style="text-align: right;">(※1) 途中入室許可による追加傍聴者1名有</p>
会議の結果	会議の経過に示したとおり